

## 2020年度 日本地方自治学会研究会・総会のご案内

日時：2020年11月21日（土）～22日（日）

オンライン（Zoom）で開催

1日目 11月21日（土）

10時～12時

分科会「公募セッション（自由論題）」

中村稔彦（長野県立大学）「長野県内市町村の地域再生に向けて—北海道東川町の取組事例を中心にして—」

吉岡久恵（京都橘大学大学院生）「自治体におけるパブリックコメントの積極的運用と首長の政治姿勢」

コメンテーター 藤原真史（山梨大学）

司会 碓山洋（金沢大学）

12時5分～12時30分 総会

12時30分～14時 昼食・休憩

14時～16時頃

共通論題Ⅰ「自治体公務と地域公共の担い手」

上林陽治（地方自治総合研究所）「地方公務員の非正規化とその影響—公務員人事制度の在り方の展望—」

松村享（名古屋学院大学）「地方公務員制度と地方公共団体の自律性—会計年度任用職員制度を踏まえて—」

田中純一（北陸学院大学）「地域防災力向上を支援する防災士の役割と課題」

司会 大谷基道（獨協大学）

16時～16時30分 臨時総会

2日目 11月22日(日)

10時～12時頃

分科会「文化行政と自治体」

南島和久(新潟大学)「自治体文化行政についての政治学的検討—あいちトリエンナーレをどう見るか—」

和泉田保一(山形大学)「地方自治体の芸術祭への関与についての行政法的検討—『表現の不自由展・その後』を題材にして—」

北見宏介(名城大学)「文化庁の補助金交付作用とあいちトリエンナーレ」

司会 権奇法(愛媛大学)

12時頃～14時 昼食・休憩

14時～16時頃

共通論題Ⅱ「新型コロナウイルスへの自治体の対応」

佐々木一如(常磐大学)「地方自治体による新型コロナウイルスへの対応：ガバナンスの能力(Governance Capacity)とガバナンスの正当性(Governance Legitimacy)の観点から」

植松健一(立命館大学)「パンデミック下の『憲法と地方自治』」

河東賢(Ha Dong Hyun)(全北大学)「MERS流行以後の新型コロナウイルス防疫体制への制度変化—政府間関係を対象に—」

司会 磯崎初仁(中央大学)